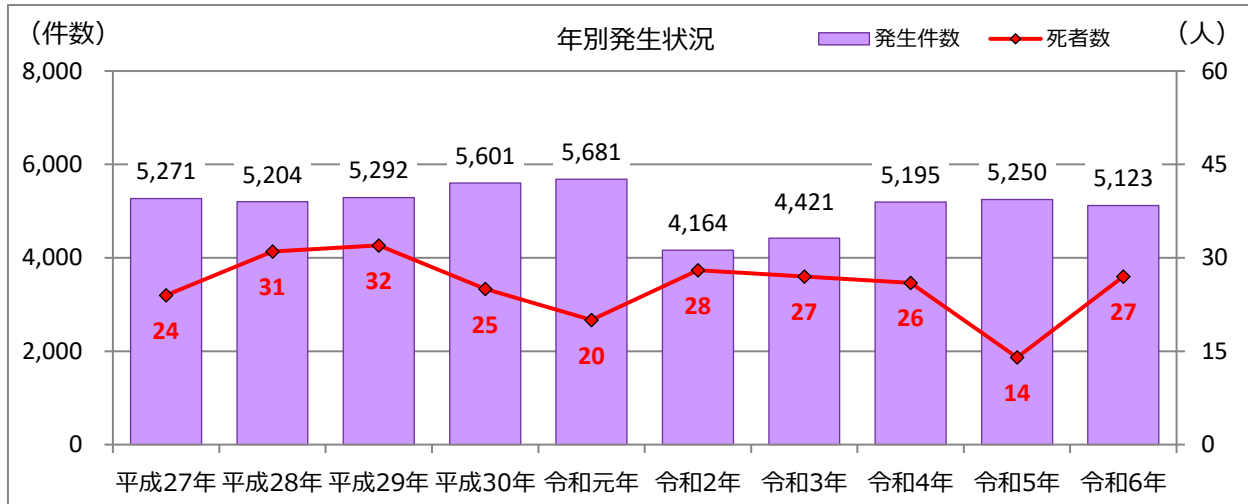


高齢者の交通人身事故発生状況（令和6年上半期）

◎ 年別推移

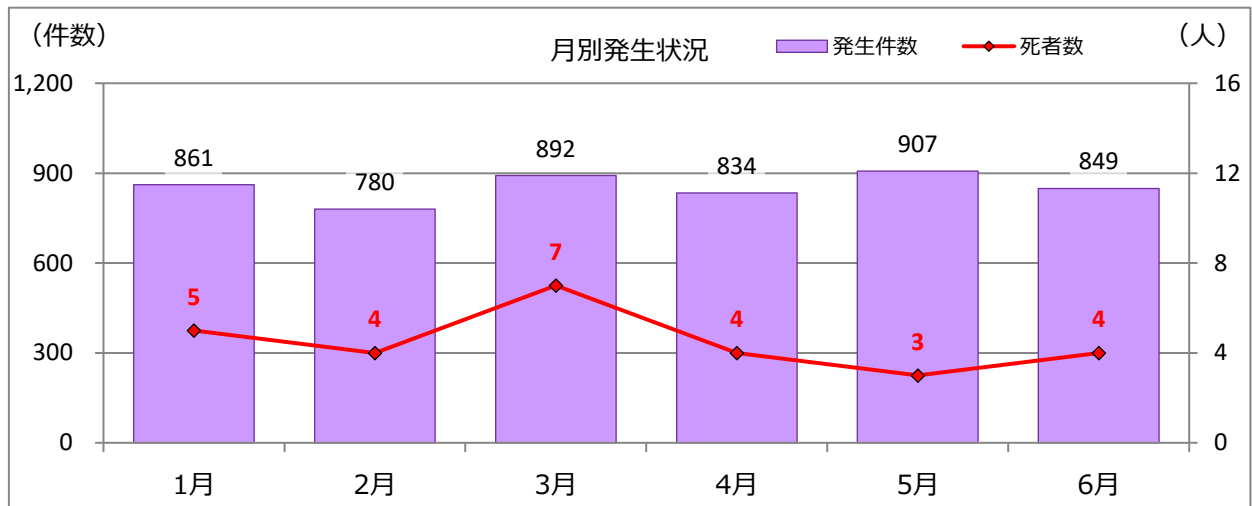


年 別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
発生件数	5,271	5,204	5,292	5,601	5,681	4,164	4,421	5,195	5,250	5,123
(指数)	(100)	(99)	(100)	(106)	(108)	(79)	(84)	(99)	(100)	(97)
死者数	24	31	32	25	20	28	27	26	14	27
(指数)	(100)	(129)	(133)	(104)	(83)	(117)	(113)	(108)	(58)	(113)
負傷者数	2,636	2,655	2,636	2,839	2,928	2,122	2,459	2,985	3,043	2,991
(指数)	(100)	(101)	(100)	(108)	(111)	(81)	(93)	(113)	(115)	(113)

- ※ 高齢者の交通事故とは、65歳以上の人に関係した事故をいいます。
- ※ 発生件数は、高齢者が第1、2当事者となった事故の合計件数です。
- ※ 死者数、負傷者数は、車両同乗等を含む高齢者の被害者数です。
- ※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。
- ※ 表中の数字は2024年7月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。

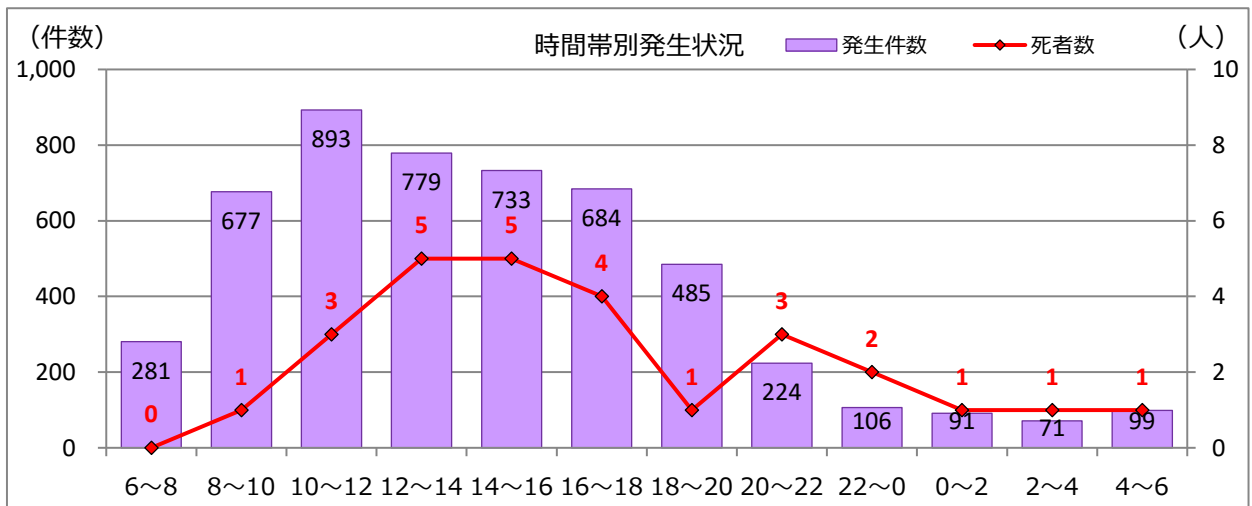
高齢者の交通事故は、前年と比べ発生件数と負傷者数は減少していますが、死者数が27人で、13人増加しており、高齢者の死者は都内の交通事故死者数69人のうち39.1%を占めています。

◎ 月別推移



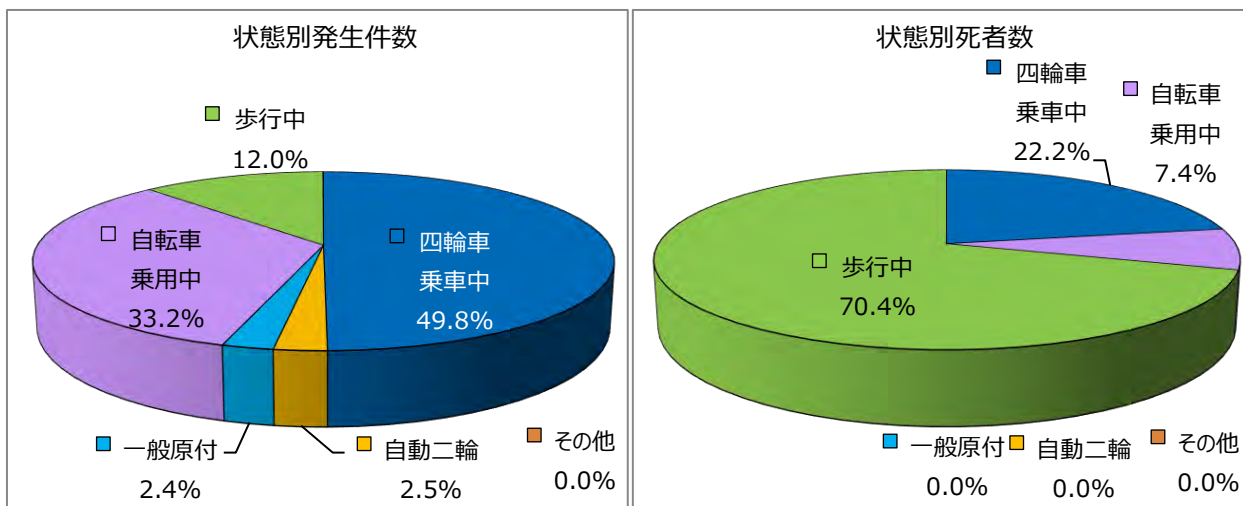
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
発生件数	861	780	892	834	907	849	5,123
前年比	-28	+17	-67	-30	+66	-85	-127
死者数	5	4	7	4	3	4	27
前年比	-1	+4	+5	+1	+2	+2	+13
負傷者数	507	425	532	499	526	502	2,991
前年比	+27	-25	+5	-37	+33	-55	-52

◎ 時間帯別発生状況



時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	281	677	893	779	733	684	485	224	106	91	71	99	5,123
前年比	-21	-23	-2	+29	-51	-73	+21	-1	-11	-17	+13	+9	-127
死者数	0	1	3	5	5	4	1	3	2	1	1	1	27
前年比	-1	±0	+2	+4	+5	+2	±0	-1	+2	±0	±0	±0	+13
負傷者数	155	377	571	489	454	411	256	119	46	26	28	59	2,991
前年比	±0	-7	±0	+16	-51	-34	+13	+4	+1	-9	+6	+9	-52

◎ 状態別発生状況



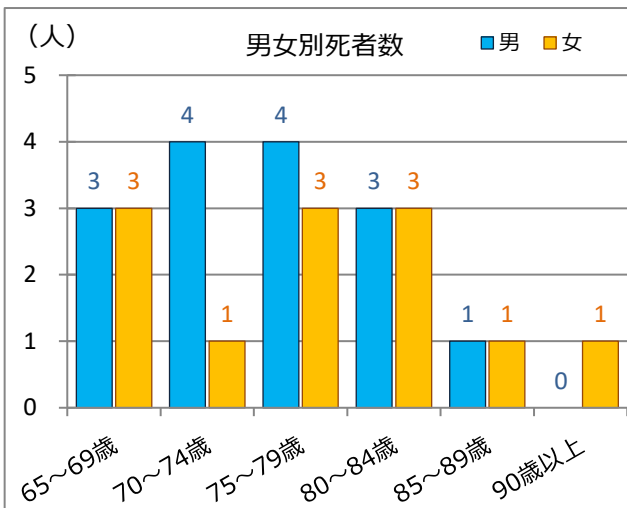
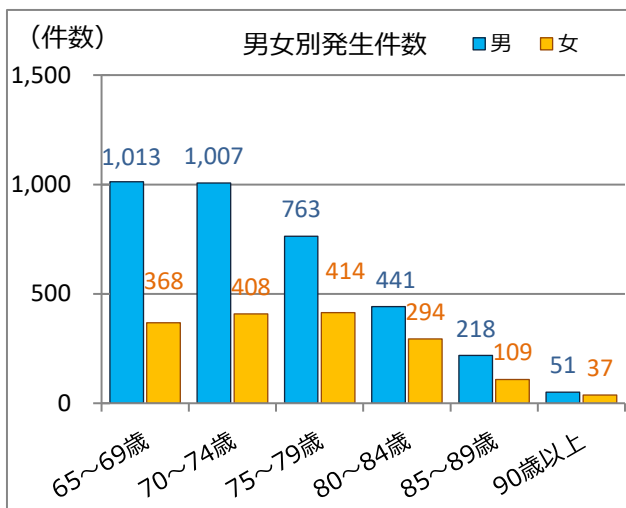
状態別	四輪車乗車中	二輪車乗車中		小計	自転車乗用中	歩行中	その他	計
		自動二輪	一般原付					
発生件数	2,552	128	124	252	1,701	616	2	5,123
前年比	-129	+10	±0	+10	+44	-47	-5	-127
死者数	6	0	0	0	2	19	0	27
前年比	+6	±0	±0	±0	-4	+11	±0	+13
負傷者数	586	108	91	199	1,597	609	0	2,991
前年比	-46	+8	-9	-1	+50	-51	-4	-52

高齢者の交通事故を時間帯別にみると、発生件数では、午前10～午後0時が最も多く、死者数では、午後0～2時、午後2～4時が各5人で最も多くなっています。

状態別の死者数では、歩行中が19人で最も多く、高齢者全体の70.4%を占めています。徒歩で外出する際は、「信号を守る」「横断歩道を渡る」といった交通ルールを守るほか、ドライバーからも目立つよう、「明るい色の服装にする」「反射材を身に着ける」などの工夫をして、交通事故に遭わないように努めましょう。

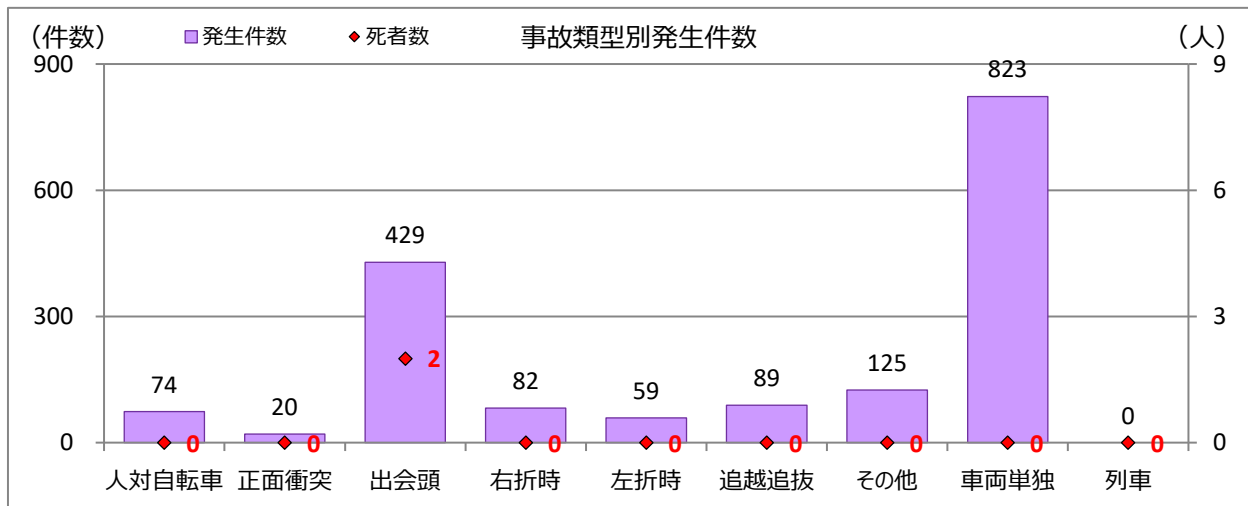
また、自転車乗用中の死者数は2人です。自転車乗用中の重大な事故とならないよう、自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用してください。

◎ 男女別・年齢層別発生状況

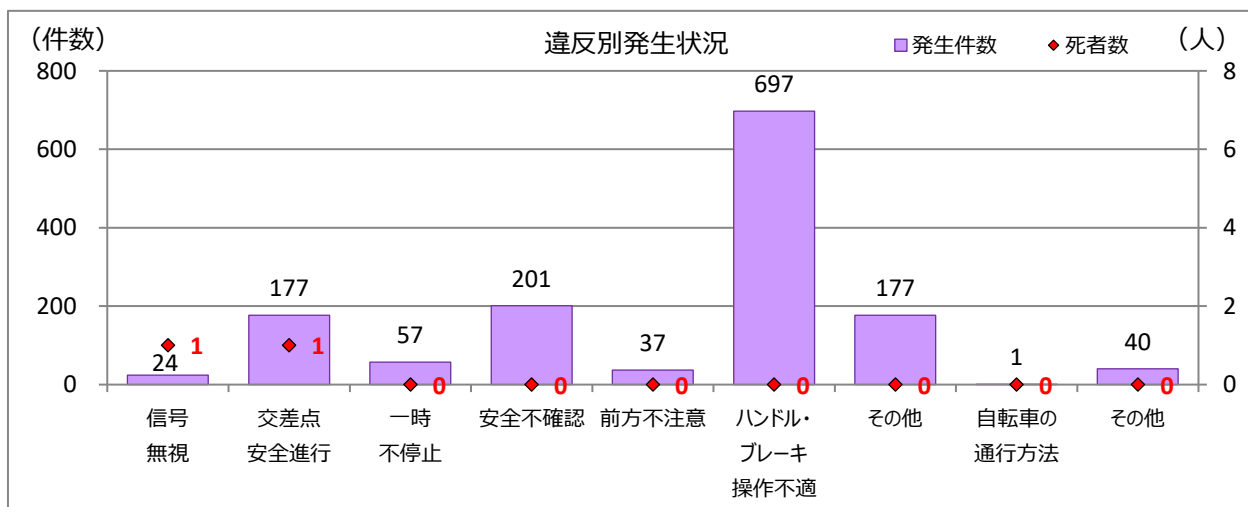


男女別/年齢層別		65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90歳以上	計
男	発生件数	1,013	1,007	763	441	218	51	3,493
	前年比	-48	-99	+35	-12	+29	-20	-115
	死者数	3	4	4	3	1	0	15
	前年比	+1	+2	+3	+3	±0	±0	+9
	負傷者数	401	386	313	238	160	42	1,540
前年比	-4	-21	-4	-33	+18	-22	-66	
女	発生件数	368	408	414	294	109	37	1,630
	前年比	-22	-31	+18	+47	-25	+1	-12
	死者数	3	1	3	3	1	1	12
	前年比	+1	-1	+2	+3	±0	-1	+4
	負傷者数	304	338	366	282	119	42	1,451
前年比	±0	-34	+24	+48	-22	-2	+14	

◎ 自転車乗用中の発生状況



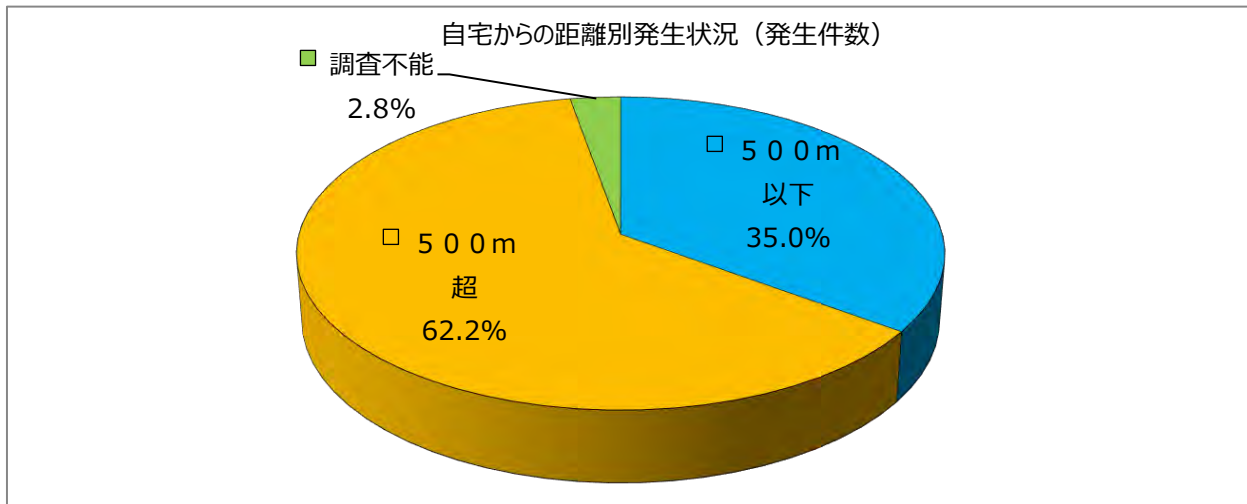
事故類型別	人対自転車	車両相互						小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	出会頭	右折時	左折時	追越追抜	その他				
発生件数	74	20	429	82	59	89	125	804	823	0	1,701
前年比	-1	±0	-9	-12	-13	+9	+17	-8	+53	±0	+44
死者数	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2
前年比	±0	±0	-3	±0	-1	±0	±0	-4	±0	±0	-4
負傷者数	14	19	400	79	59	87	116	760	823	0	1,597
前年比	-3	+4	-9	-13	-10	+16	+12	±0	+53	±0	+50



違反別	信号無視	交差点安全進行	一時不停止	安全運転義務違反				自転車の通行方法	その他	違反なし	計
				安全不確認	前方不注意	ハンドル・ブレーキ操作不適	その他				
発生件数	24	177	57	201	37	697	177	1	40	290	1,701
前年比	±0	+32	+6	+36	+5	+88	-5	±0	+3	-121	+44
死者数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
前年比	±0	-3	±0	-1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-4
負傷者数	15	163	52	171	21	692	159	1	31	292	1,597
前年比	-2	+36	+6	+36	+4	+89	-2	±0	-1	-116	+50

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

※違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



距離別 （自転車）	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	595	1,058	48	1,701
前年比	+27	+64	-47	+44
死者数	1	1	0	2
前年比	+1	-5	±0	-4
負傷者数	573	979	45	1,597
前年比	+29	+60	-39	+50

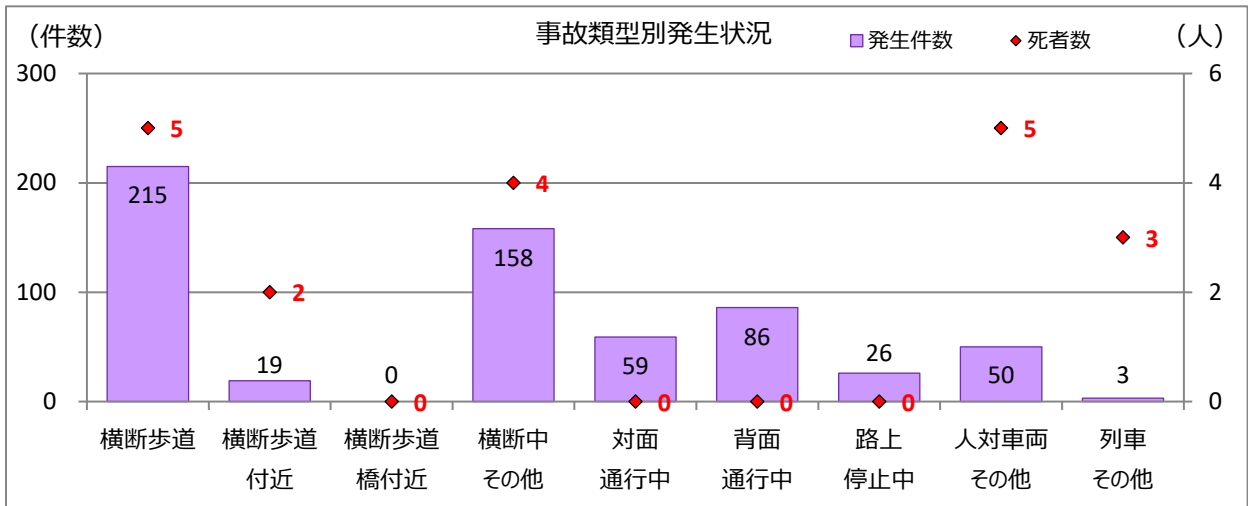
高齢者の自転車乗用中の交通事故は、単独事故や交差点などでの出会い頭の衝突事故が多く、ハンドル・ブレーキ操作不適や安全不確認などの不注意を原因とするケースが目立つほか、交差点安全進行などの原因も目立ちます。

自転車の運転に必要なバランス感覚、注意力などは年齢を重ねるにつれ低下しますので、「いつも通り慣れた道だから大丈夫」という過信は危険です。

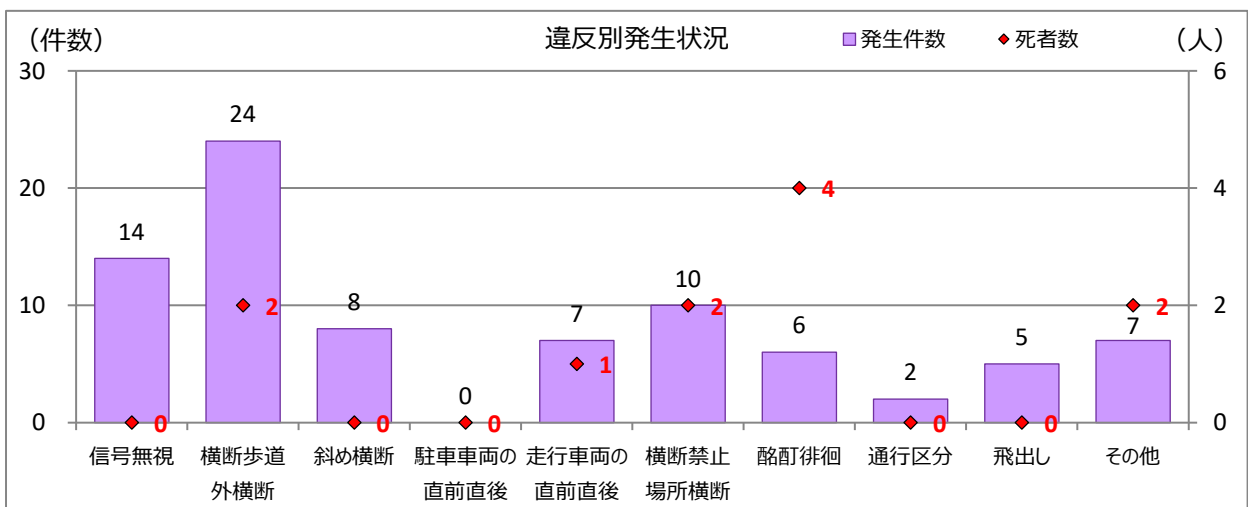
狭い道路や交通量の多い道路、急な坂道など、安全に通行できないときは、自転車から降りて通行してください。

自転車はとても便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。交通ルールを守り、交通事故防止に努めてください。

◎ 歩行中の発生状況



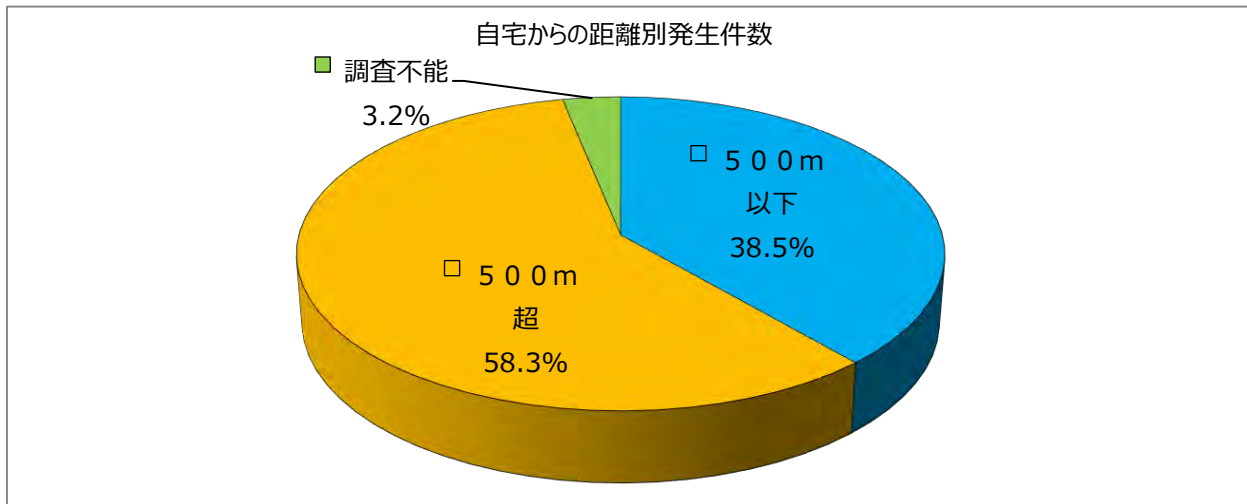
事故類型別	人 対 車 両									列車 その他	計
	横 断 中				小計	対面 通行中	背面 通行中	路上 停止中	人対車両 その他		
	横断歩道	横断歩道 付近	横断歩道 橋付近	横断中 その他							
発生件数	215	19	0	158	392	59	86	26	50	3	616
前年比	-46	+2	-2	+31	-15	+18	+12	+7	-71	+2	-47
死者数	5	2	0	4	11	0	0	0	5	3	19
前年比	+1	+2	±0	±0	+3	±0	±0	±0	+5	+3	+11
負傷者数	211	16	0	153	380	59	87	26	45	12	609
前年比	-46	-1	-2	+28	-21	+18	+14	+7	-75	+6	-51



違 反 別	信号無視	横断違反					小計	酩酊徘徊	通行区分	飛出し	その他	違反なし	計
		横断歩道 外横断	斜め横断	駐車車両の 直前直後	走行車両の 直前直後	横断禁止 場所横断							
発生件数	14	24	8	0	7	10	49	6	2	5	7	533	616
前年比	-3	+4	+1	±0	-5	-5	-5	+2	-2	-1	+2	-40	-47
死者数	0	2	0	0	1	2	5	4	0	0	2	8	19
前年比	-3	+2	±0	±0	-2	+1	+1	+4	±0	±0	+2	+7	+11
負傷者数	13	22	8	0	6	8	44	2	2	4	5	539	609
前年比	-1	+2	+1	±0	-3	-5	-5	-2	-2	-2	±0	-39	-51

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

※違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



距離別 (歩行者)	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	237	359	20	616
前年比	-17	-15	-15	-47
死者数	9	10	0	19
前年比	+5	+6	±0	+11
負傷者数	231	357	21	609
前年比	-18	-18	-15	-51

高齢歩行者の交通事故は、道路を横断中に多く発生しています。

主な事故原因をみると、高齢歩行者側の信号無視や横断歩道外横断、横断禁止場所横断が多くなっています。道路を横断するときに交通ルールを守らないと重大な事故につながります。道路を横断する時は、横断歩道を利用することはもちろん、必ず信号を守りましょう。

また、青信号で横断歩道を横断する場合であっても、いったん止まって左右の安全を確認してから横断しましょう。

一般的に、年齢を重ねると身体機能が低下します。自分で思っているほど速くは歩けないことや、とっさの行動がとれなくなることを自覚して、無理のない行動を心掛けることが大切です。

また、夕方・夜間帯はドライバーから見落とされないう、明るい色の服装にしたり、反射材を身に付けるなどの工夫をして、交通事故防止に努めましょう。